

介護教育者へのすすめ



一般社団法人 新潟地域福祉協会 理事長
岡田 史

介護の仕事をしていくなかで、利用者が自分にかけてくれた言葉から得た喜び、職員が一緒になってプログラムの考えて行った行事の達成感、このような経験があるからこそ「介護はやめられない」と思っているあなた、このような経験を介護の魅力として伝えてみたいと思いませんか。今、介護を目指して学習している皆さんが求めているのは、しっかりとした経験をもった講師と接することにより、自分の介護を見つめ高めることなのです。

今回は、そのような実践をもつ皆様のこれからの選択肢として、介護福祉の教員への道を紹介します。

介護教員になるには、介護福祉士の資格を取得した後、5年間の介護職員としての実務経験と介護教員講習会300時間を受講する必要があります。

講習会の内容は、基礎分野「社会福祉学など」60時間、専門基礎分野（一般的な教育に関する科目）「教育学」「教育方法」「教育心理」「教育評価」90時間、専門分野「介護福祉学」「介護教育方法」「学生指導・カウンセリング」「実習指導方法」「介護過程の展開方法」「コミュニケーション技術」「研究方法」150時間、合わせて300時間です。

小・中学校や高校の教員であれば、大学卒業後、教員採用試験に合格することで教員として教育の場に身を置くことができますが、介護教員の場合は、資格取得後、定められた実務経験（5年間）と講習会の受講が必須となっており、介護福祉士としての介護実践を基礎として、講習会受講によって、その実践を理論化し、かみ砕き、伝え、引き出し、評価するという専門職教育としての一連の教育課程を組み立てる力が求められています。

教員講習会では、介護福祉士養成教育のカリキュラムを検証し、科目のシラバスや授業計画を作成、そのなかでどのような教育方法を用いるのかをグループのなかで

議論してまとめて、模擬授業を行うという内容が繰り返しの内容が繰り返しの内容は「ブレインストーミング」「バズセッション」「KJ法」「ロールプレイング」「PBL（問題解決型学習）」など、参加型の教育方法が中心になっており、これまでの授業や研修といえば、講師から一方的に話を聞くというイメージが強いですが、このような参加型の方法を体験することで、実際に自分が講師を務めたときに、受講者がどのように取り組んでくれるかを体感することができます。

これらの学習方法は、相手を信頼してこそ効果が上がるものですので、受講者同士の関係づくりのために行われる「アイスブレイキング」（導入時の雰囲気作り）には、皆楽しそうに参加していて、その意義を実感しています。そのような雰囲気の中で、自分たちが発言し活動するという学習方法は、これからの介護のあり方をも示唆していると思われれます。

現在、新潟地域福祉協会では「介護教員講習会」とは内容は異なりますが、「実務者研修教員講習会」の開催を予定しています。「実務者研修」は、実務を3年間経験することで介護福祉士国家試験を受験する人が修了しなければならぬ研修会ですが、その実務者研修の必須スクーリング科目で

ある「介護過程Ⅲ」の講師を担当する人に受講が求められている講習会です。講師として実習指導者講習会修了者も担当できる条件になっていますが、「介護過程」を指導するということでの共通点はあるものの、次の表のような内容を学ぶこと

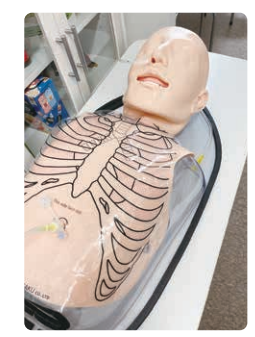
で、より介護福祉教育としての専門性が高いものになっています。

当会は「実務者研修教員講習会」を平成24年から実施しており、他県からも多くの方も指導者教育の一環として、本研修を継続していきたいと思っています。



実務者研修
医療的ケア演習

介護教育方法	30時間
介護過程の展開方法	15時間
実務者研修の目的、評価方法	5時間



新潟地域福祉協会では、今年度は7日間のコースで以下のように開催する予定としています。日程につきましては下記のとおりです。

月 日	科 目	時 間
11月21日(日)	介護教育方法	7.5時間
12月12日(日)	介護教育方法	7.5時間
12月25日(土)	介護教育方法	7.5時間
1月15日(土)	介護教育方法	7.5時間
2月12日(土)	介護過程の展開方法	7.5時間
3月20日(日)	介護過程の展開方法	7.5時間
3月21日(月)	実務者研修の目的、評価方法	5時間
		計 50時間

受講料
70,000円 + テキスト代

新潟市で開催を予定していますが、ぜひ多くの皆さんに受講をしていただければと思います。実務者研修教員講習会を受講することで、介護教育力を身につけ、自らの学びや考える力を高め、新たな時代に羽ばたく介護福祉士を育てていこうではありませんか。

岡田 史

介護福祉士、介護支援専門員、日本語教師、アンガーマネジメントファシリテーター
修士(社会福祉学)、博士(保健学)
1978年より特別養護老人ホームや養護老人ホームの介護職を務める
1993年日本介護福祉士会及び新潟県介護福祉士の設立に参画
2005年介護福祉士の養成教育に従事
現在は、一般社団法人新潟地域福祉協会の理事長として、実務者研修、実務者研修教員講習会等を開催

一般社団法人 新潟地域福祉協会
〒950-0862 新潟市東区竹尾2-19-5
グリーンタウン竹尾1F
TEL 025-288-5229
FAX 025-288-5228
https://www.t-fukushi.jp/index.html
info@t-fukushi.jp

